



S.Setoguchi

THE TAKAMATSUNOMIYA KINEN

第55回 高松宮記念 (GI)

1着 賞 170,000,000円 2着 68,000,000円 3着 43,000,000円 4着 26,000,000円 5着 17,000,000円
付加賞 3,864,000円 1,104,000円 552,000円



レース映像は
コチラでご覧
いただけます。

4歳以上、除未出走馬および未勝利馬
負担重量 58kg、牝馬2kg減

2025.3.30 中京 晴・良 芝1200m (国際) (指定)

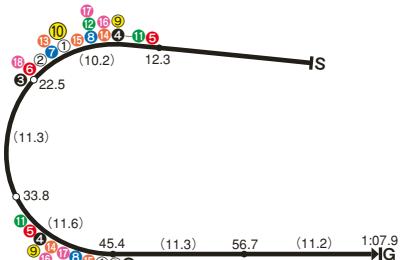
種	馬名	性	齢	斤量	騎手	タイム	コーナー	上り	馬体重	単勝	オッズ	調教師	レーティング
						(着差)	通過順位 (600m)	(増減)					
1	⑩ サトノルーヴ	牡	6	58	J.モレイラ	1:07.9	7-9	33.4	530(-7)	3.8②	堀 宣行(美浦)	118	
2	⑭ ナムラクレア	牝	6	56	C.ルメール	%	13-13	33.3	480(±0)	3.5①	長谷川浩大(栗東)	112	
3	⑮ ママコチャ	牝	6	56	川田将雅	1 1/4	9-8	33.8	492(-2)	14.6⑥	池江泰寿(栗東)	109	
4	⑫ トウシンノマカオ	牡	6	58	横山武史	クビ	10-9	33.8	480(+5)	7.3⑤	高柳瑞樹(美浦)	112	
5	⑬ エイシンフエンサー	牝	5	56	川又賢治	1 1/2	5-5	34.2	482(+2)	26.1⑧	吉村圭司(栗東)	104	
6	① マップクール	牡	6	58	坂井瑠壘	1 1/4	7-5	34.4	540(-2)	7.1④	池添 学(栗東)	105	
7	⑥ ルガル	牡	5	58	西村淳也	%	2-2	34.8	530(-1)	5.7③	杉山晴紀(栗東)	103	
8	⑪ ドロップオブライツ	牝	6	56	幸 英明	アタマ	10-12	34.2	436(-4)	186.4⑦	福永祐一(栗東)	99	
9	③ ビッグシーザー	牡	5	58	北村友一	クビ	1-1	35.1	520(+2)	19.7⑦	西園正都(栗東)	102	
10	⑧ カンテンエンジンガ	牡	5	58	武 豊	%	10-9	34.5	492(-4)	42.4⑧	庄野靖志(栗東)	101	
11	④ トゥラヴェスース	牡	10	58	丸山元気	%	15-15	34.2	484(-10)	171.9⑩	高橋康之(栗東)	100	
12	⑯ バルサムノート	牡	5	58	亀田温心	%	13-13	34.4	518(+6)	234.2⑩	高野友和(栗東)	99	
13	⑦ モズメイマイ	牝	5	56	松若風馬	ハナ	5-5	35.0	474(+6)	148.3⑨	前川恭子(栗東)	95	
14	⑤ オフトレイル	牡	4	58	菱田裕二	クビ	18-17	34.0	460(+4)	574⑪	吉村圭司(栗東)	98	
15	⑨ キタノエクスプレス	牡	7	58	国分恭介	1	15-15	34.4	510(+4)	130.5⑨	坂口智康(栗東)	95	
16	② ウイングレイテスト	牡	8	58	松岡正海	%	4-2	35.5	516(±0)	91.3⑫	畠山吉宏(美浦)	94	
17	⑪ ズバーローム	牡	5	58	佐々木大輔	3 1/2	17-18	34.8	458(-8)	170.4⑩	牧田和弥(栗東)	85	
18	⑩ ベアボルックス	牡	4	58	岩田康誠	1 1/4	2-2	36.3	476(+4)	56.5⑩	梅田智之(栗東)	82	

単勝⑩380円(2人) 複勝⑩160円(2人) ⑭140円(1人) ⑮330円(6人) 枝連⑤-⑦570円(1人)

馬連⑩-⑭820円(1人) ワイド⑩-⑭360円(1人) ⑩-⑮150円(12人) ⑭-⑮860円(10人)

馬単⑩-⑪1,460円(1人) 3連複⑩-⑭-⑮2,900円(6人) 3連単⑩-⑭-⑮11,080円(16人)

5重勝④⑦⑩⑪⑭⑮8,035,800円(70票) 対象競走: 中山10R／中京10R／阪神11R／中山11R／中京11R



アラカルト

- J.モレイラ騎手は高松宮記念初勝利。JRA重賞は本年初勝利 通算14勝目
- 堀宣行調教師はキンシャサノキセキで制した11年に続く高松宮記念3勝目。JRA重賞は本年2勝目、通算78勝目
- ロードカナロア産駒はJRA重賞通算84勝目
- 6歳馬の勝利は22年ナランフレグに続く通算7回目(G Iとなつた96年以降)

サトノレーヴ Satono Reve

牡 鹿毛 2019.3.22生
北海道日高町 白井牧場生産
馬主・里見治氏 美浦・堀宣行厩舎
馬名意味・冠名+夢(仏)

ミスブゼンNZ系 F18		
ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	レディプラッサム 鹿毛 1996	Storm Cat サラタガデュUSA
チリエージェ 栗毛 2001	サクラバクシンオー 鹿毛 1989	サクラユタカオー サクラハゴロモ
	メガミゲラン 鹿毛 1992	シェイディハイツGB モガミゲラン

5代までのインブリード: Northern Dancer S 5×M5

INTERVIEW

岩崎拓麻場長(白井牧場)

本当によく頑張ってくれたと思います

テレビの画面越しでしたが、程よく気合を出してパドックを周回する姿を見て調子の良さを確信しました。12月の香港からの帰国初戦でしたが、本当に頑張ってくれたと思います。堀厩舎の方々をはじめ、この馬に関わったすべての皆様に感謝いたします。大きなタイトルを獲ってくれましたので、今後はそのタイトルに恥じないような活躍を期待しています。



A.Takeda

短距離重賞を3勝したハクサンムンの半弟で、そのライバルでもあったロードカナロアを父に持つ本馬は昨年、5歳を迎えて本格化。函館スプリントS、キンランダCを連勝し、サマースプリントシリーズの王者に輝いた。続くスプリントシリーズSは出足がひと息で流れに乗れず、1番人気の支持に応えられなかつたものの、暮れの香港スプリントでは0秒1差の3着と氣を吐き、確かな地力を証明。この日も強いて周囲を唸らせるような走りを披

父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 中央、香19戦13勝(香港スプリントG12回、安田記念G1、スプリントシリーズS G12回、高松宮記念G1)、年度代表馬、最優秀短距離馬2回、14年から供用。20~24年日本リーディング2位
〔代表産駒〕アーモンドアイ(ジャパンC G12回、ドバイターフ・首G1、天皇賞(秋)G12回、桜花賞G1、秋華賞G1、ヴィクトリアマイルG1)、サートゥルナーリア(皐月賞G1、ホープフルS G1)、ダンノンスマッシュ(香港スプリントG1、高松宮記念G1)、バンサラッサ(ドバイターフ・首G1、サウジC・沙G1)、ペラジオオペラ(大阪杯G12回)、ステルヴィオ(マイルチャンピオンシップG1)、タガロア Tagaloa(ブルーダーヤマンドS・豪G1)、ファストフォース(高松宮記念G1)、サトノレーヴ(本馬)、コスタノヴァ(フェブラリーS G1)、ブレイディヴェーグ(エリザベス女王杯G1)、ダンノンスコーピオン(NHKマイルC G1)、レッドルゼル(JBCスプリントJpn I)、他に重賞勝ち馬多数

母チリエージェ

北海道門別町 白井牧場生産 中央28戦5勝(鳥羽特別、久多特別、別府特別)、23年用途変更

ハクサンムーン(09 牡父アドマイヤムーン)中央29戦7勝(セントウルS G1)、アイビスサマーダッシュG3、京阪杯G3、道頓堀S、出石特別、スプリントシリーズS G12着、高松宮記念G12着、高松宮記念G3着)、種牡馬ペイペイイッヅユー(10 牡父ダイワメジャー)中央16戦1勝

ビービーゲラン(11 牡父アドマイヤムーン)中央3戦0勝、地方4戦1勝
アヴァンギャルド(12 牡父マンハッタンカフェ)中央2戦0勝、地方2戦0勝
フェイス(13 牡父アドマイヤムーン)中央6戦0勝、地方1戦0勝

ウォーリングステイツJPN Warring States(14 牡父ヴィクトワールピサ)

独、仏、カタール8戦2勝(バファリアンクラシック・独G3)

マリアパローズ(15 牡父ディープインパクト)中央17戦1勝

カズブランパン(16 牡父ロードカナロア)中央2戦0勝

デルマヤクシ(18 牡父オルフェーヴル)中央26戦2勝、障害2戦0勝

サトノレーヴ 本馬(19 牡父ロードカナロア)中央11戦8勝(高松宮記念G1、キンランダC G3、函館スプリントS G6、春雷S・L、朱雀S、勝浦特別)、香1戦0勝(香港スプリントG1 3着) 獲得総賞金398,460,300円

ルクルス(20 牡父ハーツクライ)中央7戦1勝(21 牡父カリオルニアクロームUSA)

サトノライトニング(23 牡父サンダースノーリー)

※17(前年種付せず)、22、24(不受胎)

3頭のスプリントG1ウイナーが参戦した今年の高松宮記念だが、レースの“中心”と目されたのは2頭のGI未勝利馬。昨年の2着をはじめ、頂点のタイトルの手前で悔しい足踏みを重ねてきたナムラクレアが9度目のGI挑戦で大願を叶えるか、サトノレーヴが昨秋のスプリントシリーズS(1番人気7着)の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を独占。とはいっても人気に支持されたナムラクレアの悲願は実らず、勝利の軍配はサトノレーヴにあがつた。2日前から前日の朝にかけて降った雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジンザーが先導。激しい先行争いを制し、3コーナーで主導権を握った同馬をマークするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人気に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人気に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人気に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人気に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人気に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人気に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人間に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人間に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人間に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人間に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用

して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、

3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナ

ムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人間に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジンザーが先導。激しい先行争いを制し、3コーナーで主導権を握った同馬をマークするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人間に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免れ、6年ぶりに良馬場で

行われたレースは、プリンターを着用して臨んできた京阪杯の覇者、ヒッジン

ザーが先導。激しい先行争いを制し、3コーナーで主導権を握った同馬をマー

クするように、3番人気に支持され

た昨年度の最優秀スプリント・ルガ

ルが続く。サトノレーヴのJ・モレイ

ラ騎手は中団を追走。後方を進んだナムラクレアは4コーナーでその背後に

7着の活名返上を果たすかが焦点となつた。結果的に両馬は1、2着を

独占。とはいっても人間に支持された

ナムラクレアの悲願は実らず、勝利の

軍配はサトノレーヴにあがつた。

2日前から前日の朝にかけて降った

雨の影響は免